

2020年度総合教育会議

I C Tを活用した教育の効果について
(学校教育部)



2020年10月1日

町田市の方針

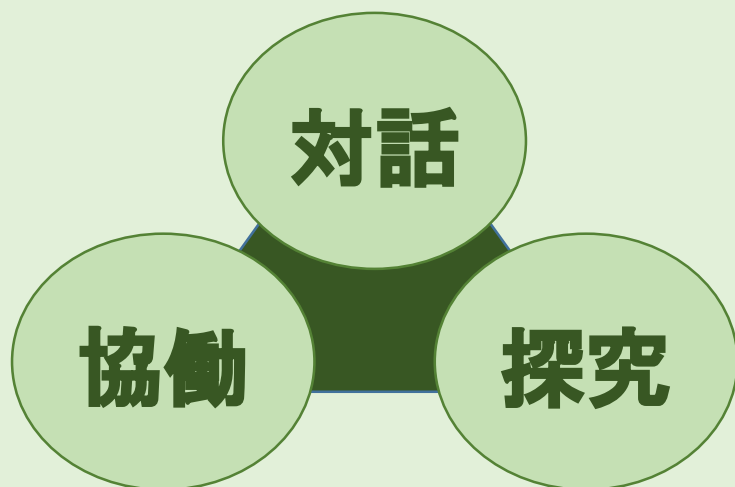
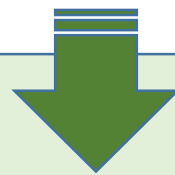
- 教科書やノートと同様にタブレット端末がある
- 学習指導要領を着実に実践する



ICTの活用で授業を未来型に変える

Chromebook と G Suite の特徴を生かす

- ①共有が容易……………友達のことを知る／共有して考えを深める
- ②協働編集が可能…友達と編集しながらアイデアを共有する
- ③短時間で可視化…全員の考えを分かりやすく視覚化する



友達と協働して課題解決する
ことが可能になる授業へ

G suite for Education の活用

「対話」「協働」「探究」に軸をおいた授業



Chromebook
を使えば、友達
の考えを共有
し、自分の考え
を深めることが
できるよ！

思いついたことや
アイデアを見える
化して整理しよう！



町田市の子どもたちの

- 課題発見・解決力
- 情報活用能力

を伸ばします！

町田発未来型教育実証モデル事業

モデル校

- 町田第五小学校
- 小山ヶ丘小学校
- 堺中学校



モデル校の取り組み (2019年度)

1 学年分のタブレット端末を配備した
環境での実証

授業での活用方法について
自宅への持ち帰っての利用について

授業での活用について、事例集をまとめ
た。

対面授業

自分の考えをもつ

考えの共有

学びの深化



町田第五小学校



堺中学校

対面授業

協働的な学び

課題の追究



対面授業

個別最適化



テレスタディ

【テレスタディの流れ】

- 朝の学級活動（ホームルーム）
- 授業
（教材配信型・Live型）
- 教員との面談

教材配信型

☆Googleクラスルームを活用

動画や課題、テストなどを教員が事前に投稿しておき、児童生徒が自分で家庭から視聴し取り組む。

1 動画や課題を視聴する

2 課題に取り組む

- ・ Googleドキュメントやスライドにまとめる
- ・ Google フォームによる問題に答える

3 確認テスト、まとめとふりかえり

- ・ Google フォームで学習をふりかえる
- ・ 課題に取り組み、クラスルームに提出する

Live型（同時双方向）

☆Googleクラスルーム、Meet 機能を活用

1 学習内容の確認

2 本時の課題に取り組む

- ・ 教科書の問題に取り組む
- ・ クラスルームに投稿された問題に取り組む
（Googleドキュメントやスライドなどを活用）

3 友達と考えを共有する

4 練習問題に取り組む

5 本時のまとめ

6 課題の提示、確認テスト

- ・ Google フォームで確認テストに取り組む
- ・ 課題に取り組みクラスルームに提出する

部分でネットワークに接続し、
Meet機能を使って学習します。



テレスタディ



配信している教員の様子

子どもとのやりとりの様子

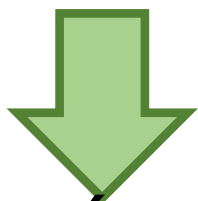


家庭でのテレスタディの様子

新型コロナの影響

- 当初 4 年をかけて環境を構築予定

教員のICTのスキルアップは段階的に・・・が



方針変更 1年で端末配備完了へ

- 短期集中へ（8月～）

「Chromebook活用促進研修」実施（年末までに全校で）

ICT支援員を各校に派遣し
効果的な活用法の紹介、演習を実施

他自治体の状況

教員向けの研修会の実施状況

市名	教員向けのICT活用研修会の実施状況
八王子市	2020年7月にICT双方向の講習を行った。
立川市	年度初めに異動してきた教員対象にICT研修を行っている。
三鷹市	各校から1名、研究開発委員を出してもらい活用法方法などを検討していく予定。
青梅市	情報教育担当者研修会を2回開催した。 (臨時休業に備えた家庭学習をオンラインで行う方法について)
調布市	小学校は端末導入時に管理職向け、ICT担当者向けの研修をおこなった。 またプログラミング研修を実施した。
多摩市	年2回実施。今年は、プロジェクターの使い方などの研修。 授業での活用などは、これから検討していく。

2021年度は

教員向けの研修の充実

- ・ドリルソフトの活用（個別最適化学習）
- ・G-Suiteの活用（協働学習）

年間指導計画の位置付け

どの教科の、どの時間で
ICTを活用するか

ご清聴いただきありがとうございました。